反戦平和、国民主権を貫き103年

日本共産党

区民が主人公だからできる活動

行政をチェックするのが議会の役割です。三小田准一区議は、毎週区政ニュースを発行、定例会毎に区政報告会を開催し、区政の問題点を伝え、区民と力を合わせて改善に力をつくしています。区民が主人公の立場に立つ日本共産党だからできます。

相談活動。苦難あるところに日本共産党

日本共産党は戦前の困難な時代から反戦平和、国民主権を掲げて頑張ってきた政党です。
「苦難あるところに日本共産党」、これが立党の精神です。三小田准一区議の相談活動は、日本共産党の議員だからこそできる活動です。

被爆80年。核のない世界を

８月６日、広島市内での平和祈念式典に出席。核なき世界をつくるには、憲法を守りいかす世界規模での平和外交こそ必要です。日本共産党は、軍事ではなく対話・外交によって国内外の平和を築くための取り組みを進めています。

差別と分断を許さず、誰ひとり取り残さない
ジェンダー平等の社会を、三小田准一とご一緒に

活動地域

柴又、鎌倉、高砂（1丁目除く）、細田（2丁目除く）、奥戸9丁目

法律相談

毎月第2木曜日

ご連絡先

事務所　高砂5-54-5
TEL･FAX　03-5693-0458
メール　mikota@jcom.zaq.ne.jp

生活実感や
区政の改善について
区民アンケートに
ご協力を
お願いします

YouTubeの番組に出演しました

日本共産党東京都委員会の JCP TOKYO+

これでいいのか葛飾区政!?
下町人情の町にふさわしい区政への転換を!
区議団の奮闘や、葛飾区政の問題点がわかる。
吉良よし子参議院議員もでています。
ぜひご覧ください。

葛飾民報　9･10月号外　葛飾民報社　葛飾区新宿5-22-21-208 / 03-3697-2101　日本共産党葛飾地区委員会は、三小田准一葛飾区議会議員の活動を紹介しました。

みんなの こえを たいせつに

三小田准一

みこた じゅんいち

葛飾区議会議員6期

災害に強く、子育てから介護まで
いくつになっても住み続けられる葛飾を

11.9
葛飾区議選
区長選

みこた じゅんいち プロフィール

1959年、三池炭鉱のまち･大牟田市生まれ、九州産業大学中退。
家庭は貧しく、テレビが壊れても修理に出せず音だけ聞いた時代も。
新聞奨学生として住み込みで配達をしながら大学に通うも、生活費と学費を工面できず断念。東京生協（現･コープみらい）では、組合員、消費者の声を聞き安心･安全な商品開発に取り組む。貧しさやつらさに寄り添い、みんなの声を大切にする活動の原点は、わたしの生まれ育った生活にあります。初心を忘れずがんばります。

日本共産党

願い実現へ粘り強く提案し、区政の流れを切り拓いてきました

みんなのこえをたいせつに

三小田准一

くらし応援・中小企業支援

区議団の要求が実り、2024 年に低所得世帯へのエアコン設置助成が実現。25 年度は金額も上がりました。

コロナ対策として中小企業の直接支援を求め、ゼロゼロ融資、現金給付を実現しました。

さらに広げる！

- ▶ 電気代の補助（1世帯1万5千円）とお米券（単身3千円、複数世帯5千円）支給で、いのちとくらしを守ります。
- ▶ シルバーパスも、区独自の補助で一律1000円に。
- ▶ 中小企業で働く若者への家賃助成、事業者に社会保険料、固定費の助成を。

子育て支援・教育無償化

0～2 歳の第一子の保育料無償化を提案。都の制度として実現。対象外の事業や公私立幼稚園の弁当食材の支援実現。

また 17 年前から提案してきた学校給食費無償化が特別区でいち早く実現。今年度から修学旅行・移動教室も無償に。

さらに広げる！

- ▶ 学童保育クラブの待機児解消のための増設と使用料・おやつ代の無償化、保育園延長保育料の無償化を。
- ▶ 入学祝い金を創設し、お金がかかる小中学校入学時に 10 万円支給を。
- ▶ 私立学校の給食費相当分の支援を。
- ▶ 中高校生の通学定期代の半額補助を。

災害時の避難所

災害時の避難所について、尊厳ある生活を営む権利からスフィア基準（国際基準）を提案してきました。

区議団と地域の党支部で区内 212 カ所のトイレ調査に取り組み区政を動かし、今年度からトイレの洋式化・バリアフリー化の工事が始まりました。

さらに広げる！

- ▶ ベッド、テント、パーテーションを配置し、区にトイレカー、キッチンカーを確保。
- ▶ 防災ラジオの配布、マンションの防水板や防水扉の設置支援を。

2024年能登半島地震のあと、ボランティア活動と現地調査を区議団で。

ちいきのくらしのねがい

日本共産党はさらに広げる！

- 住民の悲願!! 高砂駅の高架を一日も早く
- 高砂団地建替え跡地に特別養護老人ホームを
- 学校改築時に温水プールを。水泳授業の民間委託は中止し、学校で実施を
- 柴又小と東柴又小の統合は再検討を
- 高砂団地内の郵便局を残して

ココに注目！

無駄遣いをやめれば、生活向上の財源ができます

区役所移転

すでに 352 億円。今後いくらになるのかわからない

立石駅北口再開発ビル（東棟）への区役所移転。しかし、各地では工事費高騰で再開発事業の見直しや中止が。

東棟の床価格は、3 年前と比較して 1.45 倍の 352 億円になり、今後いくらになるかわかりません。それどころか「区債の検討」と借金してでも払うと言い出しています。

学校外プール

3か所で 100 億円の屋内温水プール

水泳授業を学校外の屋内温水プールで実施し、小学校プールは廃止する計画。しかし、学校外プールは移動のためのバス確保の困難、子ども達や教員の移動の負担があります。

学校内に屋内プールを作れば 1 か所 10 億円弱で整備でき、近隣校が共同利用すれば移動の負担も軽減できます。

サッカースタジアム

…に 150 億？！

葛飾区が 325 億円も出して、取得した東新小岩 1 丁目の運動場。それを壊してサッカースタジアムを作るとなれば、想定建設費は 150 億円（2022 年 11 月時点）、今後いくらになるかわかりません。

区の世論調査ではスポーツ施設の要望 3 位が運動場です。運動場廃止には道理はありません。